

車椅子やストレッチャーからの移乗もスムーズに行えます。



▲コンパクトで自在に動きます

⑤ 今まで検査中は、マイク越しでの声掛けでしたが、

『ベッドサイドコントロール』のおかげで患者さんをサポートしながら



▶寝台のすぐ下にコントロールがあり操作しやすい

ら撮影台の操作が容易に行えます。

⑥ FPDを天板上に置いて四肢・手指等の単純撮影ができます。

被ばく量低減への取組

当院診療放射線技師は、X線装置を用いて検査を行う際、常に患者様の被ばく量低減を心掛けて検査を行っています。

今回の装置を選定するにあたって、前述の②の様な新しい撮影方法により被ばく線量を減らすことができるところを重視しました。

検査での被ばくについて、心配なことがありますから、診療放射線技師にお尋ねください。

全厚連

全国統一献立の日 おすすめ郷土料理

第28回目の全国統一献立は、宮崎県の『冷や汁』と、大分県の『とり天』です。

当院では、7月15日に実施いたしました。

『冷や汁』

焼いた鰯、イワシなどの近海魚をほぐし、焼き味噌をのばした汁に、豆腐、きゅうり、青しそなどの薬味を入れて熱々のご飯にかけて食べる、宮崎県の夏の名物料理です。

起源は

鎌倉時代で僧侶によって全国に流布したとされます。



本来ご飯は麦飯を用います。

『とり天』

昭和37年、大分市内の食堂から誕生した郷土料理です。酢醤油と練り辛子のタレにつけて頂く、大分県民なじみの一品です。

一見、唐揚げのような風貌ですが、ふわっとした衣をまとっているものや、カラッと2度揚げしたもの、ぼん酢や酢醤油で食べたりとお店によって様々なです。



管理栄養士 梅村尚美

